

核問題特別委員会 公開講演会

今、福島で起こっていることと 過酷な被ばく体験の報告

日時：2024年2月17日（土）

午後2時～4時30分

会場：大阪クリスチャンセンター

大阪府中央区玉造 2-26-47

Zoom 配信併用（申し込み不要）

ミーティングID 860 9850 8354

パスコード 423499

QRコード



講演：片岡輝美

「あとに続くいのちのために

～子ども脱被ばく裁判と汚染水海洋投棄から考える～」



会津放射能情報センター 代表

子ども脱被ばく裁判の会 共同代表、

福島県生まれ、会津若松市在住。日本基督教団若松栄町教会員。これ以上海を汚すな！市民会議メンバー、宗教者が核燃料サイクル事業廃止を求める裁判の原告でもある。

講演：菅野みずえ

「浪江町津島での被ばく体験」

原発賠償関西訴訟原告

東電福島第一原発事故の放射能汚染により、福島県浪江町津島から避難、現在、兵庫県三木市に暮らす。福祉の仕事に携わり35年、事故で人生が変わってしまった。「原発がある限り 私の身に起こったことは いつかあなたのことになる」



主催 大阪教区核問題特別委員会

問い合わせ：山崎知行 090-1899-0475